

いつもお世話になっております。この度「事務所通信 リソース」を発行することとなりました。リソースとはコンピュータ用語で「資源」という意味の英単語で、目的を達するために役立つ、あるいは必要となる要素のことです。この事務所通信を通して、みなさまの日常に少しでもお役に立てれば幸いです。

知っところ! 「税務のマメ知識」

【グリーン車の利用料は、経費にできるの?】

「出張の際には、通常とは異なる環境での仕事になるため、肉体的にも精神的にも負担がかかります。そこで、せめて移動中の負担を軽減するために、グリーン車やビジネスクラスなど、普通より上のクラスで移動できるようにしたいと思うのですが、その分の費用は経費として認められるのでしょうか?」という質問がありました。

このような場合、一概には言えませんが会社に旅費規程があること。そして、グリーン車などの利用が、その規程に基づいていること。

また、そもそもその旅費規程自体が、その利用を「職務に必要と認められる範囲」で定められていること。

これらの要件を満たしていれば、経費として認められるでしょう。

一般的には、社長や取締役など重要ポジションの人はグリーン車、部長や課長クラスは指定席、その他の社員は自由席というように、その人の会社におけるポジションによって、利用できるかどうかを旅費規程で定めているところが多いようです。

では、「旅費規程がない会社では、経費として認められないのか?」という疑問が生まれます。この場合、それが「職務に必要と認められる範囲」での利用であれば、必ずしも「旅費規程がないからダメ」とはなりません、やはり旅費規程はあった方が良いでしょうね。



人生泣き笑い!?

幸せな人生を歩むためには、くよくよせず、何事も肯定的・プラス思考で、毎日楽しく生きようということです。それが幸せな人生の秘訣になります。

中でも「笑い」に溢れた生活が幸福を生むのです。

笑うことによって脳機能が活性化してぼけ防止になり、関節リウマチの痛みを鎮めたりする。大笑いすると腹筋が激しく波打ち、内臓のジョギング効果にもなる。何ととっても笑いの一番の効用は、心身がリラックスすることでしょう。

また、思いっきり泣いたあと、気分がすっきりした経験をもつ人は多いと思います。この涙のカタルシス効果は昔から経験的に知られていましたが、最近の研究で、涙には心にも体にも「癒し効果」があることがわかってきました。

現代はストレス社会です。過剰なストレスが免疫力を低下させることはよく知られていますが、笑ったり泣いたりすることでストレスを解消することは、免疫力を高めることにつながるのです。

トレンドを斬る!

書道がブームです。ブームに火をつけたのは、高校生の書道パフォーマンス。書道部員がチームを組み、流行の音楽に乗って

踊りながら巨大な紙の上に文字を書き上げていく、その躍動感や斬新さが受けています。一方では、会社帰りに書道教室に通う社会人も増えています。心静かに自分と向き合い、毛筆でしたためる無の時間が人気の理由です。古来の伝統文化が、動と静の両方で見直されています。書道で精神統一を図り、国際社会に日本の底力を見せたいところですね。



365日 が楽しくてたまらない! 「商売のヒント」

今月の商売のヒント:【商売上手は、「たとえ話」もお手の物】

今、目の前に魔法使いが現れて「おまえの欲しい能力は何だい？それを授けてやろう」と言ったら、迷わず「伝える能力」と答えましょう。伝える能力に優れていれば、商売は昨日よりもずっと上手くいくはずですよ。

話が上手くて説得力に長け、なおかつ人とのコミュニケーションが円滑であれば、商売に限らず大方のことはスムーズに運びます。スムーズにいかないのは双方の理解や意思に何らかの「ズレ」が生じているからです。

たとえば、「りんご」の話をするときもそう。「りんご」とくれば「赤いりんご」を思い浮かべる人が大半だとしても、中には「黄色いりんご」や「黄緑のりんご」をイメージする人もいます。これが「ズレ」です。それなのに「りんご=赤」で話を進めていけばどうなるか。極端な話、最後にはお互いがまったく別の果物について論じている可能性があります。「ボタンの掛け違い」という言い方もありますが、いずれにせよ最初の小さなズレが、最終的に致命的なズレに発展するケースは、決してめずらしくはありません。



しかし、このズレを回避する方法は簡単です。初めから「赤いりんご」と言えばいいだけのこと。「赤い」のひと言を付け足して、りんごの話を始めればいいわけです。最初に「赤いりんご」と言えるかどうか。これが「伝える能力」なのです。もちろん、「赤いりんご」というのは一種の比喩(ひゆ)ですが、「たとえ話」で相手に対して表現できるかどうか「伝える能力」の重要な要素と言えます。伝え上手な人は、総じて「たとえ話」も上手です。商売相手との間にズレを感じたら、相手が興味を持っている何かにたとえて話をしてみたらどうでしょうか。

残念ながら「伝える能力」を授けてくれる魔法使いは現れませんが、「たとえ話」を作る上での有名な極意ならあります。それは、伝えたいことを「できるだけ短く、シンプルに、そして誠意をもって繰り返すこと」です。そうすることによって相手への「伝える能力」は格段と増すことでしょう。そのりんごは何色ですか？

「面倒くさい」コラム

私の口癖は「面倒くさい」である。大体何をするにも「面倒くさい」そう思う。周囲からは「何がそんなに面倒くさいの」かと聞かれるが、いちいち説明するのも面倒くさい。だが、「面倒くさい」は悪い言葉ではない！「面倒くさいから早く片付けてしまおう！」そう思えば、嫌な事でも後に残らない。行動の原動力「パワー」になるのだ。考え方一つである。人間は自分の視点から物事を捉えようとするが、真逆から見てみれば結果も180℃変わってくる。皆が言う程悪い言葉ではなく、むしろ私にとってはお気に入りのフレーズでもある。口に出すか出さないか。大抵のことはこの「面倒くさいパワー」で乗り切れるのではないだろうか？

今日は何の日？ 5/28

1733(享保18)年のこの日、両国川開きで初めて花火が打ち上げられました。この川開きは徳川八代将軍吉宗が行ったのが最初で、前年の大飢饉とコレリ病(コレラ)による死者の霊を慰め、悪霊を退散を祈願する水神祭として年中行事になりました。



税理士法人 中央総合会計

【本店】〒070-0037

旭川市7条通13丁目 59 番地 4

TEL:0166-25-4131 FAX:0166-25-4132

【分室】〒070-0036

旭川市6条通8丁目 37 番地 22 TR6・8ビル 4F

TEL:0166-23-0010 FAX:0166-23-7543